

3^{Rd.}

JUL 2013

平成25年7月30日発行



SUPER
FORMULA

RACING PRESS

apan

ALL JAPAN Super FORMULA
Round 3 FUJI



SUPER
FORMULA

Round 3
FUJI
7/14-15

Photo
中村佳史

Special Thanks
上尾雅英

Editor
吉川納恵

Cover Photo
中村佳史



全日本選手権スーパーフォーミュラー第3戦はドライ
コンディションの中、富士スピードウェイで開催された。
予選6番手からのスタートとなったアンドレドッテラーが
第2戦オートボリスに続き連勝を飾った。

Keeper
COATING FOR RACING CAR

FORMULA
1000

ロッテラーがオートポリスに続き2連勝!

2013 SUPER FORMULA Series

Round 3

JULY / 13 . 14 / 2013

SUPER FORMULA



スタートはボールポジションのデュバル好スタート。2番手につけたオリベラはジャンプスタートの判定が下る。松田次生はセーフティカー導入時にピットインをして給油とタイヤ交換を済ませた。各車の30周前後にピットイン作業が行われこの時点で松田、デュバル、ロッテラー、中嶋一貴、平手晃平、山本尚貴と続いた。デュバルはピット作業で違反がありドライブスルーのペナルティーが科せられポジションを落とし2番手にはロッテラーが浮上。松田は前半にタイヤ交換を行っていたために消耗は限界。51周目にロッテラーがバスを決めトップに、オートポリスに続く2連勝を飾った。

V2 WINNER: Andre Lotterer

PETRONAS TOM'S TOYOTA



M.Kamio

ポールポジションは 8号車のロイック・デュバルが獲得!

平手は残り2周で2位に浮上!



山本は2戦連続
表彰台を獲得!

決勝結果 ファステストラップ:アンドレ・ロッター(PETRONAS TOM'S) 1'26"478 46/55

優勝	No.2	A.ロッター	PETRONAS TOM'S
2位	No.38	平手晃平	P.MU/cerumo-INGING
3位	No.16	山本尚貴	TEAM無限
4位	No.8	L.デュバル	KYGNUS SUNOCO
5位	No.40	伊沢拓也	DOCOMO DANDELION
6位	No.19	J-P.デ・オリベイラ	Lenovo TEAM IMPUL
7位	No.39	国本雄貴	P.MU/cerumo-INGING
8位	No.1	中嶋一貴	PETRONAS TOM'S
9位	No.10	塚越広大	HP REAL RACING
10位	No.31	中嶋大祐	NAKAJIMA RACING
11位	No.7	平川亮	KYGNUS SUNOCO
12位	No.3	安田裕信	KONDO RACING
13位	No.41	武藤英紀	DOCOMO DANDELION
14位	No.32	小暮卓史	NAKAJIMA RACING
15位	No.15	小林崇志	TEAM無限
16位	No.20	松田次生	Lenovo TEAM IMPUL
R	No.11	中山友貴	HP REAL RACING
R	No.62	嵯峨宏紀	TOCHIGI Le Beausset
R	No.18	R.ブラッドレー	KCMG

予選でポールポジションを決めたデュバルは、中盤に入りトップの松田次生との差を
詰め始めていたがピットインの時の作業違反で惜しくも表彰台を逃し4位となった。

オープニングラップで嶋根宏紀とリチャード・ブラッドレーがクラッシュ。



一貴とロッテラーのハイレベルなバトルが続く。



Panasonic Panasonic Panasonic

FLAG TIME 17:48.8 LAP 8 Sammy SONIC

ADVAN ADVAN

国本雄資は自己最高予選2番手。決勝は7位と大活躍。



Special Eye



Photo by: Masahide Kamio

